

# 第47回クラブユース選手権(U-18)大会 大会参加レポート

## 参加審判員

土岩健(岡山県, 7/22~7/26)

市川航輔(岡山県, 7/22~7/24)

## Player's Managementのための表現力を高める

- 必要とされるときに，スピード，加速を伴った動き出しと，全体的な運動量
- 効果的な表現力
- 納得ある判定ができるようになる
- ベンチ(監督・役員等)への対応

# 大会スケジュール

日	ステージ	キックオフ	会場
7/22(土)	集合日		
7/23(日)	グループステージ1日目	8:45	群馬県内
7/24(月)	グループステージ2日目	8:45	群馬県内
7/25(火)	休息日		
7/26(水)	グループステージ3日目	8:45	群馬県内
7/27(木)	ラウンド16	8:45	群馬県内
7/28(金)	休息日		
7/29(土)	準々決勝	8:45	群馬県内
7/30(日)	休息日		
7/31(月)	準決勝	①16:00 ②18:30	味の素フィールド西が丘
8/1(火)	休息日		
8/2(水)	決勝	18:00	味の素フィールド西が丘

# 研修会

- 事前研修会(7/12, 7/19)

ZOOMを用いて大会概要や事務連絡, 映像研修(FKマネジメント, 納得させる判定について)を行った.

- 全体ミーティング(7/22)

大会前日にZOOMを用いて, 事務連絡等(割当情報含む)が行われた.

- 1日目振り返りミーティング

1日目に起きた4つの事象を見て, 改善点や良かった点についてディスカッションを行った.

- 2日目振り返りミーティング

競技規則改正が適用されるシーンが発生したため, 映像を用いて理解を深めた. また, Jリーグ担当レフェリーのコミュニケーションを見てマネジメントと表現力について学んだ.

# 担当試合(土岩)



- グループステージ1日目(Hグループ)  
川崎フロンターレ vs ヴィッセル神戸  
主審：土岩健  
副審1：壺岐友哉(九州)  
副審2：大塚剛史(地元地域)  
第4審：信澤毅(群馬)

- グループステージ2日目(Dグループ)  
FC東京 vs AC長野パルセイロ  
主審：大石悠哉(関西)  
副審1：土岩健  
副審2：植出泰地(関西)  
第4審：税所尚之(地元地域)
- グループステージ3日目(Eグループ)
  - ロアッソ熊本 vs ジェフ千葉  
主審：土岩健  
副審1：山口孝太(四国)  
副審2：中島省吾(関東)  
第4審：佐藤博幸(群馬)

# レフェリングについて(土岩)



## 試合後のフィードバック

from 田中厚さん

- PKのシーン・DOGSO退場のシーンを含め判定基準は概ね良かった。
- 1つ目のファウルをアドバンテージとし、その直後に別の選手がファウルをし、主審が笛を吹いた。どちらも質の悪いファウルだったので、2人に注意をしてほしかった。そうすることで主審の威厳や能力を示すこともできた。  
(実際には2つ目のファウルをした選手とFKの再開場所に近づいてきた別の選手に注意をし、1つ目のファウルをした選手は特定できていなかった。)
- バイタルエリアにおいてRサイドに素早く開く動きがあると争点を見やすくなったり、説得力が増したりするのでチャレンジしてほしい。

from 太田潔さん

- 展開に応じた様々な予測をしながら、必要最小限の介入でゲームをコントロールしている点は良かった。
- ファウルをした選手や再開場所に歩いて近寄るシーンが多く感じた。落ち着いて見える一方で動きにメリハリが見えないというデメリットがある。状況に応じて素早く近寄るということを入れてほしい。

# 担当試合(市川)



- グループステージ1日目(Fグループ)

## 横浜FC vs 大分トリニータ

**主審：市川航輔**

副審1：三好柁真(四国)

副審2：小崎一心(東海)

第4審：沖園栄次郎(群馬)

- グループステージ2日目(Eグループ)

## 横浜F・マリノス vs ジェフ千葉

**主審：市川航輔**

副審1：鈴木寿士(九州)

副審2：森下光稀(関西)

第4審：鈴木幸男(群馬)

# レフェリングについて(市川)



● 1日目(横浜FC vs 大分トリニータ) from 斎藤仁さん

## ➤ 良かった点

- 走る姿勢が非常にきれいなため見栄えが良い.
- 判定はおおむね正しい.
- 距離が非常に近く good.

## ➤ 改善点

- どこを見るかだけでなく、**何を見るか**を意識する.
- CK時だけでなく、FK時にもアイコンタクトをとる.
- 些細な接触でもファウルとしていたものが後半に2,3点見られたが、その基準がPA内でも適用されるのかは考えたか？
- 角度をもっと意識する。また内からではなく外からの監視も意識すべき.

# レフェリングについて(市川)



●2日目(横浜F・マリノス vs ジェフ千葉) from 遠山昭仁さん

## ➤良かった点

- 2日連続の主審で疲労が見られたが、味方同士の接触があった際は、適切なタイミングでプレーを止めており、終始冷静だった。
- 判定はおおむね正しい。

## ➤改善点

- 注意が必要な場面があり、実際に注意を行ったが、本当に効果的だったか？もっと強くパブリックに行っても良い！

## →「表現力」

- 判定は妥当だったが、距離が遠いので説得力に欠ける。
- アドバンテージの適用が上手くいかなかったため、視野を広く持つことを意識する。

# 謝辞



7/22東京駅にて(撮影: 土岩)  
左から廣末(中国RAC), 藤本(中国RAC), 市川

この度は第47回クラブユース選手権(U-18)大会に派遣していただき、ありがとうございました。  
今回の大会参加により多くの学びを得ることができました。  
ここで得た学びを中国地域および日本サッカーの発展のため、今後の試合で生かしていきたいと考えています。

**土岩健**  
**市川航輔**